

WEEKLY REPORT



Sabae Rotary Club

R I 第2650地区 2016-2017年度 鯖江ロータリークラブ



国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕する
ロータリー

RI第2650地区のスローガン

夢を語り、現在を刷新
Review From the future and Renew



鯖江ロータリークラブ会長方針
老壮青 今、日々を大切に
「感謝で繋ぐ」その為に...

会長 田村 康夫

第2789回
2/3(金)

2月第1例会
点鐘:12:30

テーマ 「地域密着型の生き残り」
(株)シーエムエス 代表取締役社長
卓話 祖父江 利光 様

第2790回
2/10(金)

2月第2例会
点鐘:12:30 注意:例会セレモニー・食事(鯖江工芸館)は鯖江警察署へ各自車で移動
鯖江警察署内見学とお話し

テーマ 「管内の交通情勢等」
鯖江警察署交通課長
卓話 西山 晋太郎 様

第2791回
2/17(金)

2月第3例会
点鐘:18:30

国際奉仕・青少年奉仕合同
財団100年記念事業
「国際交流座談会」

4つのテスト

出席率80.6%

2/3(金)
第2789回
例会報告

鯖江商工会議所 3階中ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
国 歌 斉 唱
ロ - タ リ - ソ ン グ
好意と友情の握手タイム
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



「奉仕の理想」

桑原 重之
副ソングリーダー

好意と友情の握手タイム



ゲスト・ビジター紹介と会長の時間



田村 康夫 会長

本日の卓話者は、(株)シーエムエス代表取締役社長 祖父江 利光 様。テーマは「地域密着型の生き残り」。

佐野会員の親戚で野沢さんという方が血流を良くする施術をしてくださる。先日、膝が痛くて訪れたら、腰からきていると言われ、人参を飲むと良いと言われた。ジュースの汁ではなく、繊維を壊さず押しつぶして絞らしたものを使うのが大事という事だ。また、サプリメントや亜鉛を毎日1つぶ飲むと良い等の話も聞いた。皆様も機会があったら行かれたらどうかと思う。

幹事報告



帰山 明朗 幹事

明日3日(土)は、青少年奉仕事業の一環として、市内小学生が参集して様々な環境体験活動を行う「こどもエコクラブ活動交流会」に協力し、子どもたちの「いなわら」での工作体験の手伝いを

する。多くの会員から参加の返事を頂き、本当に感謝する。参加の方は、明日午前9時に嚮陽会館ギャラリーに集合お願いする。

来週10日(金)の例会は、鯖江警察署において施設見学と卓話をいただく。開会点鐘は12時30分から、例会セレモニー・食事は通常通り、鯖江商工会議所3階にて行い、食後に各自、自家用車、乗り合わせて鯖江警察署に移動していただく。当日の卓話終了予定は13時45分となる。

2月17日(金)の例会は午後6時30分から、「国際交流座談会」を例会の中で行う。県内在住の留学生など外国の方たちをお招きして交流し、相互理解を深めることなどを目的として、会員はもとより、アクターなど若者たちにも広く参加を呼びかけ、国際奉仕・青少年奉仕合同で、また財団100年の記念事業として実施する。現在、文書にて出欠を取りまとめている。締め切りは来週の木曜まで。どうか参加宜しく願います。

4月9日(日)にサンドームで行う地区大会の参加申し込みを現在行っている。こちらも、締め切りを来週の木曜9日までとしている。大変近い会場サンドームでの開催なので、皆さまのご出席をよろしく願います。

本日の例会後は定例理事会を行う。役員・理事の方はご予約をお願いする。

福井県内RC例会日

無印:12:30-開始

K :18:30-開始

L :19:00-開始

月曜日 福井東RC(AOSSA)

若狭RC(竹ノやまね7-12月14日せくみ屋)

敦賀RC(福井銀行敦賀支店)

金曜日 福井あじさいRC(新川バ・ジニアバ)

火曜日 福井南RC(福井織協ビル)

水曜日 福井北RC(サ・グラウ17-ス・アガ)

木曜日 福井RC(エアーズホテル福井)

福井西RC(バ・ド・グランドホテル福井)

K 福井エニカRC(サ・グラウ17-ス・アガ)

K 丸岡RC(丸岡城のまちニエパル)

L 福井水仙RC(福井パレスホテル)

三国RC(三国観光ホテル)

勝山RC(勝山市民活動センター)

大野RC(大野商工会議所会館)

武生府中RC(越前たけふ農協会館)

武生RC(武生商工会館)

鯖江北RC(神明苑)

L 敦賀西RC(ニューサンピア敦賀)

プログラム

(株)シーエムエス 代表取締役社長

卓話

祖父江 利光 様

テーマ

「地域密着型の生き残り」



卓話者紹介

瀧ヶ花 秀晃 会員

祖父江 利光様、昭和45年生まれ46歳、名古屋出身、夢は、野球選手。愛工大名電高校野球部3年生夏に、第70回全国高校野球甲子園大会出場3回戦ベスト16となる。高校卒業後、コンピュータープログラマー専門学校にて資格取得後、東京のプログラム会社就職。学生時代からの、肌悩み(ニキビ)が悪化し病院と化粧品店に通う日々が続く、コンプレックスから名古屋に戻り、肌改善に取り組みエステサロンに通い始め肌悩みが改善し感動したのが起業のきっかけ。



祖父江 利光 様

23歳の時、肌悩み改善が人に喜ばれるならと、強い思いで転職。当時日本に、男性エステティシャンはいなく、苦悩の日々だった。スタッフ40人の女性の中、男性1人、働きながらエステ専門学校に通い、日本エステティシャン協会認定エステティシャン取得。

集客ギャップの戸惑い

人で賑わう名古屋駅と、人がいない鯖江駅・武生駅。毎日朝4時からピラを配りたくてもラッシュ時なのに人がいない事に驚きとショックを受けた。赴任1か月間は、掃除とピラ配りの日々だった。ショッピングセンター前・信号待ちの車・ポスティングあらゆることをしても人は来なかった。心が折れかけたその時、ローカル番組に出演したら、電話が殺到し、種まきしてあったお試しチケットを持ってお客様が多数来店して下さった。鯖江へ赴任して売上20~30万の店を、2か月で10倍 月目標200万達成した。

肌結果にこだわる

私達の仕事は人を、美しくすること。人口の無いところで信用を得るには、まず肌結果を実感して喜んでもらう事で、売り上げなど二の次という事を徹底した。エステニーズでは、漠然と幅広の為、具体的に肌悩みにこだわり、本気でお客様と肌の悩みに向き合うこととした。2年間休むことなく結果を出し続けた結果、お客様や家族からも喜ばれ感謝され、口コミが広がりお客様を獲得出来た。

「地域密着」のすごさ(口コミ)

肌悩みは同性には相談しにくい、肌トラブルから美しく変身すれば、同じ悩みの人は、本人(目の前の成功事例)に聞きたくなる。どのお店? 口コミスピードが速く親から子から孫までと幅広く、向こうから人がやってくる。肌結果を出し続け、赴任2年後月700万達成し、本部ミッションは終了した。全く福井でお店をするつもりではなかったのに、お客様の要望で独立決意をした。名古屋に平成15年2月有限会社シーエムエスを設立。多数のお客様の要望で鯖江

に平成15年11月鯖江にエステティックTskiss(ティーズキッス)をオープンし、苦難地獄の生活マイナスからのスタートをきった。資本金が無く、眼鏡屋さんの事務所10坪を手作りで直し、売り上げもなく資本金300万をほぼ使い切り、借りていたアパートを処分し、妻の実家にホームレス状態。子供が生まれ、オムツもミルクも買えない日々が続いた。コンビニバイトしながら「最初の原点、人を美しくする事」を忘れず24時間毎日必死に生きるために働いた。オープン3週間後、化粧品メーカーが商品引き上げ、取引メーカーも全商品引き上げた。販売商品が一つもなくなり、競合店圧力でメーカーに撤退され、自分の力、立ち位置を思い知らされた。

自分の土地にお店を作る決意(やがて17年11月現店舗建設)

私と妻と1歳前の娘3人で店を切り盛りする毎日。男が赤ちゃんオンブしてマツサーージする、生きてく事に必死で何フリかまわず施術する日々だった。お客様が「カッコいいですよ、必死で一生懸命が伝わりますよ、また来るからね!応援してるよ!」耳を疑う出来事だった。ある日常連さんが、男の人が赤ちゃんオンブして忙しそうだから自分でクレンジング洗顔しておきますね、と、滅茶苦茶に熱いお湯でクレンジング・洗顔を使用している姿を見てショックを受け、家で皆こんな風に使っているのか? 365日毎日自分で何年も、こんなお湯で、強くゴシゴシやっていたら肌ボロボロになる。子供をおんぶしながら自然と知らぬ間にお客様へ歩み寄り、「お客様、量をしっかり使い円を描くよう馴染ませ、水に近いぬるま湯で、優しくこすらない様洗い流してください」と伝えていた。エステで技術提供しても、良い商品でも価値のない商品に変えてしまう瞬間だった。妻に、「明日からクレンジング・洗顔をセルフにするから、マツサーージなどエステ機械使用オプション以外すべて無料にする。」と伝えた。家族子供を、犠牲にしてきた分負い目はあったが、ホームケア指導(予防)、プロの技術・機械提供(サロンケア)の2つが重なり上手く行けば、ローコストでお客様が続けられ、結果も出る。一般に肌トラブルなどがあると、色々チャレンジし反対に悪くしてしまう。やる事を増やすのではなく減らすのが大事。健康が1番であれば、暴飲暴食不摂生を極力減らす。しかし、人間も心もストレスたまれば何かはけ口を求め、全てやめればさらにストレスがたまり肌にも影響が出る。お客様と肌悩みに対し正面から向き合い、本人も本気で心から美しくなりたい気持ちが一番大切と思う。要望改善型施術に、毎回肌に合わせたフルオーダーメイドが結果を生み、口コミが広がった。ニーズではなく、ウォンツに特化し、要望に応えるメニューを作りバリエーションを増やすことでニーズ集客窓口が広がった。“成功者”?で終わらず、生涯、美を追求しチャレンジする気持ちを忘れない「成長者」でありたい。本社を名古屋に構え化粧品メーカーとサロン経営と苦難、そして福井のお客様とスタッフが私を育ててくれた。

心から感謝です「ありがとうございます。」

誕生祝



- 橋本 政宣 会員
- 小淵 洋治 会員
- 園 幸雄 会員
- 牧野 友美 会員

青少年奉仕事業 報告



田村 康夫 会長
毎年恒例で 鯖江市・市環境まちづくり委員会が主催している「こどもエコクラブ活動交流会」、

鯖江ロータリークラブとして、毎年お手伝いをさせて頂いている。米の大切さ、稲とは? を問いかけ、稲を使ってタペストリー(壁掛け)を子ども達に編んでもらい、飾りに使って貰う。簡単に編めるので、子ども達もすぐ覚える。会話をしながら、2時

間ほどのお手伝い(^^)。
ただ、参加者は 年々少なくなってる様で、人口減少以外の 問題もあるのだろうか、遊びとか? 残念(^_^)



勤続祝



- 牧野 友美 会員
- 田村 康夫 会員
- 窪田 健一 会員
- 野中 敏昭 会員
- 深見 泰和 会員

- 帰山 明朗 祖父江様の卓話を楽しみに
- 瀧ヶ花 秀晃 //
- 牧野 友美 勤続表彰を頂いて
- 窪田 健一 //
- 園 幸雄 誕生祝を頂いて

小計 ¥ 16,000
累計 ¥ 800,000